

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 8 月 1 日

所在地 山梨県甲州市勝沼町勝沼 3111-1
企業名 山梨ワイナリー協会
代表者 向山 洋仁

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当協会は、山梨を代表するワイナリー 67 社が加盟する組織として、山梨県の特産品である「ワイン」の品質向上と維持に努めることで、ワイン産業の「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献し、持続可能な社会の実現に努めます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和 5 年 8 月 1 日	
☑環境 □社会 ☑経済	高品質な製品の提供 ・安定的な品質確保 ・産地、ブランドの 維持向上	・鑑評会開催の継続 ・年 1 回以上の視察研 修 開催	長野県への視察研修の 開催	(進捗率) 100%
□環境 ☑社会 ☑経済	地域貢献への積極的な取り組み ・酒類に関する国税庁主催イベントへの 参加	・年 3 回以上の参加	国税庁、税務署主催の イベントへ 5 回参加。	(進捗率) 100 %
□環境 ☑社会 ☑経済	働きやすい職場環境の実現 ・定期的な研修会の実施 ・各種情報の迅速な共有	・年 2 回以上の研修会開催 ・年 4 回以上の社会課題に 対 する情報発信の実施	研修講演会 1 回開催。 山梨税務連絡懇話会発 信の情報を会員と 6 回 共有。	(進捗率) 80%

2030 年の目指す姿

当協会の活動が会員各社の SDGs に関する取組みの先導役となり、会員各社が SDGs に関する取組みを活発化するうえでの中心的な存在になる。 会員に対する継続的な情報の提供により、各社が SDGs を念頭に置き、各種事業活動に取組んでおり、 ワイン業界全体で持続可能な経営が確立出来ることを目指す。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。該当する分野

にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。

- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。